

2022年6月9日

累計 3,000 万ダウンロードのお天気アプリ「ウェザーニュース」人気の「雨雲レーダー」を強化
超高解像度「雨雲レーダー」の予測時間を業界最長の 30 時間に延長
業界最高解像度の 250m メッシュ/10 分間隔で翌日の雨雲の動きもくっきり滑らかに表示

株式会社ウェザーニュース(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、累計 3,000 万ダウンロード(※1)を突破したお天気アプリ「ウェザーニュース」(iOS 版、Android 版)の新バージョンをリリースし、ユーザーに人気の「雨雲レーダー」を強化しました。

今回のバージョンアップでは、雨雲レーダーの予測時間を業界最長の 30 時間に延長しました。翌日の雨雲の動きも 250m メッシュ/10 分間隔の“超高解像度”でくっきり滑らかに表示し、雨の降り出しや降り止み、雨の強弱を詳しく確認することができます。梅雨や台風、ゲリラ豪雨など、雨の季節にぜひご利用ください。

※1 2022年5月時点



30 時間先までの「雨雲レーダー」
ご利用はこちら

「ウェザーニュース」アプリをダウンロード
<https://weathernews.jp/app/>

◆ 業界 No.1 の予測時間と解像度！30 時間先まで 250m メッシュ/10 分間隔で予測する「雨雲レーダー」
「雨雲レーダー」は、雨雲の位置と動きをマップ上に表示し、雨の降り始めや降り止み、雨の強さをピンポイントで確認できる機能です。今回、梅雨や台風、ゲリラ豪雨などのリスクが高まる季節に備えて、雨雲レーダーをさらに便利に使っていただくため、機能の強化を行いました。

今回の機能強化では、「翌日の雨雲の動きを詳しく知りたい」というユーザーからの声に応え、雨雲レーダーの予測時間を業界最長の 30 時間先に延長しました。翌日の雨雲の動きも 250m メッシュ/10 分間隔でくっきり滑らかに表現し、雨の降り始めや降り止み、降り方の強弱まで細かく確認できます。また、過去の雨雲の動きも 24 時間前まで表示し、前日に降った雨も確認できます。

～業界最長の 30 時間先予測を実現したクラウド HPC の導入と独自の AI 技術～

アプリ「ウェザーニュース」では 2020 年 8 月のアップデートで、それまで 1km メッシュ/1 時間間隔の粗い解像度でしか表示できていなかった 15 時間先までの雨雲レーダーを、業界で初めて 250m メッシュ/10 分間隔に高解像度化し(※2)、翌年 2021 年 7 月には予測時間を 15 時間から 27 時間に大幅に延長しました(※3)。膨大な計算量を要するこの雨雲レーダーを実現したのが、独自気象モデルへのクラウド HPC(ハイパフォーマンスコンピューティング)の導入と、雨雲レーダーのために開発した独自の AI 技術です。これらの技術を発展させることによって予測時間をさらに延長し、250m メッシュ/10 分間隔の高解像度を保ったまま 30 時間先までの雨雲の動きを予測する画期的な雨雲レーダーを実現しました。

※2 報道発表資料「業界初！15 時間先までの雨雲の動きを 250m メッシュ/10 分間隔で確認できる新雨雲レーダーを「ウェザーニュース」アプリで提供開始」

<https://jp.weathernews.com/news/32149/>

※3 報道発表資料「業界初！27 時間先までの雨雲予測、「ウェザーニュース」アプリの雨雲レーダーを強化」

<https://jp.weathernews.com/news/36386/>

～業界最高解像度で、翌日の雨雲の動きまでくっきり滑らかに表示～

「雨雲レーダー」では、空間解像度が細かければ細かいほど、雨雲の広がりや雨の強弱をより鮮明に表現することができます。さらに予測の時間解像度が細かければ細かいほど、雨雲の動きがより滑らかでわかりやすくなります(図 1)。

ウェザーニュースの「雨雲レーダー」は、250m メッシュ/10 分間隔の高解像度を保ったまま 30 時間先まで雨雲の動きを予測します。一日の中で何時から何時まで雨が降るのか、いつ頃強まっていつ頃から弱まるのか詳しくわかるため、「雨の強い時間は屋内の予定に変更しよう」「移動は雨が弱まってからにしよう」など、一日のスケジュールを決めるのに役立ちます。さらに過去 24 時間前までの雨雲の動きも確認できるため、「朝まで雨が降っていたから汚れてもいい靴で行こう」「昨日夕方には雨が止んだから、グラウンドの水たまりは乾いているかな」など、路面やグラウンドの状況などの判断にも便利です。

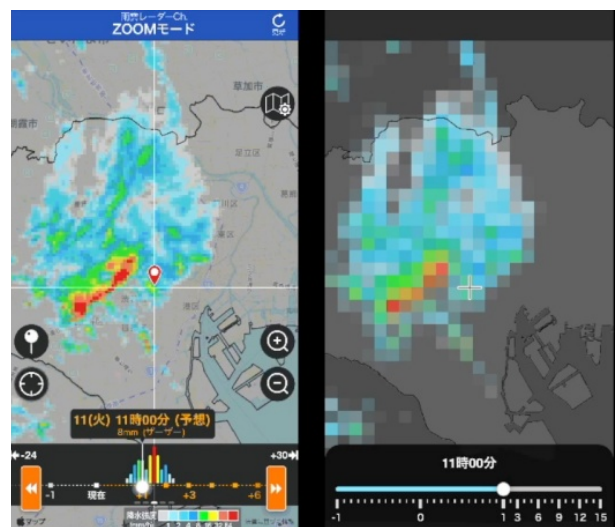


図 1: 雨雲レーダーの解像度の比較
(左: 250m メッシュ、右: 1km メッシュ)

表 1: 雨雲レーダーの解像度の比較

	予測時間	空間解像度(35 分先以降)	時間解像度(1 時間先以降)
ウェザーニュース	30 時間	250m メッシュ	10 分間隔
他社	15 時間	1～5km メッシュ	1 時間間隔

これからの季節は台風やゲリラ豪雨など、突発的かつ局地的な強雨や大雨のリスクが高まります。「雨雲レーダー」でより先の時間の雨雲の動きや雨の降り方を確認し、大雨への備えや対策を見直しておくことで、防災・減災にもつながります。

ウェザーニュースでは今後も、ユーザーの快適で安全な生活に役立つ気象・防災情報の発信と、よりわかりやすく使いやすいサービスの開発・改善に取り組んでまいります。

<スマホアプリ「ウェザーニュース」概要>

名称	ウェザーニュース
利用料金	ダウンロード無料(App内課金あり)
対応 OS	iOS/Android
ストア URL	【App Store】 https://apps.apple.com/jp/app/ウェザーニュース/id302955766 【Google Play】 https://play.google.com/store/apps/details?id=wni.WeathernewsTouch.jp&hl=ja&gl=US